

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



さいたま市立
植水中学校

学校教育目標

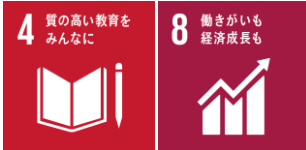
「自ら輝け 夢をつかめ」
～笑顔・感動、はつらつ植水～



■所在地：さいたま市西区三条町345-1 ■電話：048-623-2581
■FAX：048-624-2134 ■交通：大宮駅西口より西武バス三条町バス停下車 徒歩5分

01 キャリア教育の推進

「生徒一人一人が主体的に進路を選択できる能力や態度の育成」
～すすんで学力の向上を図り、自分の考えを発表できる生徒の姿を目指して～



将来の夢や目標をもち、主体敵に進路を選択できる生徒を育成します。そのために、自ら進んで学習する力や自分の考えを自信をもって発表できる力を生徒に育成します。

(1) 教科を好きになり主体的に学ぶ生徒の育成

教科の学習を好きにさせる取組として、スタディサブリを使い、数学の問題を中心に取り組む朝学習の時間を週に1回設定しています。また、月ごとに各教科から配信された宿題に取り組み、スタディサブリの使用の定着を目指しています。



(2) 自分の考えを発表できる生徒の育成

学級会で、①議題に対して自分の考えをもつこと②自分の考えを自信をもって発表すること、を目標として取組を行っています。クラスの合意形成を図ることもねらいの1つです。

(3) 主体的に進路を選択できる生徒の育成

自分のよさを知り、得意なものに一層磨きをかけたり、苦手なものを克服しようと努力したりする資質を育成します。また、将来の夢や目標をもち、日々の学習に取り組む資質を育てます。



02 防災教育の推進

自らの安全を守り、他者の安全に配慮し、ともに助け合うことができる生徒の育成
～災害時に「自助」「共助」が主体的にできる生徒の育成を目指して～



本校の生徒は、荒川の沿岸という立地から、台風等に伴う水害等に備えて、知識を身に着けておく必要がある。そこで、災害時に「自助」「共助」できる生徒の育成を目指して防災教育に取り組んでいる。

(1) 防災への関心、知識や自助共助の訓練経験をもった生徒の育成

日本青少年赤十字 (JRC) に加盟し、災害に対する知識、取組を学び、災害時に自ら動き地域に支援できる生徒を育成しています。

(2) 地域に貢献できる生徒の育成

地域に貢献できる生徒を育成するために、地域が主催する避難所運営訓練への参加や「輝き事業」地域の清掃活動を行っています。



